

2025 全然堂歳時記 春

【うすら氷】

20句

2025年3月9日発

10行2段12ボ 桐10

うすら氷の針を集めし如きあり

うすら氷の端のもやもや解け始む

うすら氷のうかぶ名もなき水たまり

うすら氷のぱりぱり乾く風の中

やすらかにうすら氷うかぶ日蔭かな

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷のまだめそめそと消え残る

うすら氷のちかくを水のとほりけり

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷に朝日のあたる卵焼

薄氷や切株の上を滑り落つ

~~うすら氷の時々刻々や日を浴びて~~

流されの旅は短し薄氷

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷の消えなむとする桜かな

うすら氷の葛藤水に滲みつつ

瘡蓋状の半透明の薄氷

解けやすきものにうすら氷、花結び

~~うすら氷や水に浮きつつ水となる~~

2025 全然堂歳時記春 【うすら氷】

20句

2025年3月9日発

10行2段12ポ 桐10

うすら氷に朝日のあたる卵焼

うすら氷の浮かんであるがやつとなり

うすら氷の針をばら撒くごとくにも

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷のうかぶ名もなき水たまり

解けやすきものにうすら氷、花結び

やすらかにうすら氷うかぶ日蔭かな

うすら氷のまだめそめそと消え残る

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷の解けてもやもや水たまり

うすら氷のちかくを水のとほりけり

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷の時々刻々や日を浴びて

薄氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

流されの旅は短し薄氷

うすら氷のぱりぱり乾く風の中

瘡蓋状の半透明の薄氷

うすら氷の葛藤水は滲みつつ

うすら氷の消えてしまひし桜かな

3.9 1:20am

0806

と滲み
ませてい
て

とうかべ
3.9
1:4am

2

3.9
1:10am

3.9 1:10am

20 25 全然堂歳時記 春

【うすら氷】

20 句

20 25 年 3 月 9 日 発

10 行 2 段 12 部 桐 10

うすら氷に朝日のあたる卵焼

うすら氷を見てやる他に術もなし

~~うすら氷の軽く浮かんでみたりけり~~

うすら氷の上に大きな春の雪

うすら氷の針を寄せたる如くにも

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷をうかべ名もなき水たまり

うすら氷のまだめそめそと消え残る

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷のちかくを水のとほりけり

薄氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

流されの旅は短し薄氷

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

薄氷の欠片和解か敗北か

うすら氷の葛藤水を滲ませて

うすら氷の消えてしまひし桜かな

(T)

1719

1510

2025 全然堂歳時記春

【うすら氷】

20句

2025年3月9日

10行2段12ボ 桐10

うすら氷に朝日のあたる卵焼

うすら氷の針を寄せたる如くにも

うすら氷をうかべ名もなき氷たまり

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷のちかくを水のとほりけり

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷や未練の水を滲ませて

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷のまだめそめそと消え残る

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷も雲も浮かんでゐてやがて

薄氷や切株の上を滑り落つ

流されの旅は短し薄氷

△薄氷の欠片和解も敗北も

うすら氷の消えてしまひし桜かな

0809



Handwritten notes in red ink: 3.9, 22, 32, 4, 3.10, 0:20 am, 3.10, 0:25 am, 3.10, 0:25 am.

【うすら氷】

うすら氷に朝日のあたる目玉焼

~~うすら氷の針を寄せたる如くにも~~

うすら氷をうかべ名もなき水たまり

やすらかにうすら氷うかぶ木かげかな

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷のちかくを水のとほりけり

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷や未練の水を滲ませて

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷のまだめそめそを池の隅

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷の消えて明るい水たまり

~~うすら氷も雲も浮かんでゐてやがて~~

湖を縁取る春の氷かな

薄氷や切株の上を滑り落つ

流されの旅は短し薄氷

うすら氷の消えてしまひし桜かな

伊勢めし3.11 4.35 5

am

神け3.14 7 3.10 14.05

am

1316

↓
伊勢めし

↓
伊勢めし

2025 全然堂歳時記春 【うすら氷】

20句

2025年3月9日発

10行2段12ボ桐10

湖の春を縁取る薄氷

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷に朝日のあたる目玉焼

うすら氷の上に大きな春の雪

うすら氷をうかべ名もなき水たまり

解けやすきものにうすら氷、花結び

やすらかはうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷の上に飴玉置いてやる

ものかげに隠れうすら氷めそめそと

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷のちかくを水のとほりけり

流されの旅は短し薄氷

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷や未練の水を滲ませせ

薄氷は水の瘡蓋剥すべし



peace!



うすらい
薄氷はくひょう
うすごおり

2324

2025 全然堂歳時記春

【うすら氷】

20句

2025年3月14日発

10行2段12部 桐10

湖の春を縁取る薄氷又

薄氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷に朝日のあたる目玉焼

うすら氷の針を散らせし如きかな

うすら氷をうかべ名もなき水たまり

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

ものかげにまだめそめそと薄氷

うすら氷の上に飴玉置いてやろ

うすら氷や未練の水を滲ませて

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷の消えて明るい水たまり

流されの旅は短し薄氷

うすら氷の消えてしまひし桜かな

薄氷は水の瘡蓋剥すべし



peace!



うすらい
薄氷IIはくひよう
うすごおり

湖の~~し~~春を縁取る薄氷

うすら氷の上に大きな春の雪
解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷に朝日のあたる目玉焼

草かげにまだめそめそと薄氷

うすら氷の針を散らせし如きかな

うすら氷の上に飴玉置いてやろ

うすら氷をうかべ名もなき水たまり

~~う~~すら氷や未練の水を滲ませて

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

薄氷は水の瘡蓋剥すべし

うすら氷の影にも差してゐる日かな

流され~~れ~~の旅は短し薄氷

~~う~~すら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

2025 全然堂歳時記春

【うすら氷】

20句

2025年3月14日発

10行2段12ボ桐10

池にふる雪が夜明けの薄氷
湖の春を縁取る薄氷

うすら氷の上に大きな春の雪
うすら氷の上に大きな春の雪
解けやすきものにうすら氷、花結び

薄氷や切株の上を滑り落つ

草かげにまだめそめそと薄氷

うすら氷に朝日のあたる目玉焼

うすら氷の上に飴玉置いてやろ

うすら氷の針を散らせし如きかな

薄氷は水の瘡蓋剥すべし

うすら氷をうかべ名もなき水たまり

薄氷の端を蝕む流れあり

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

流されの旅は短し薄氷

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

針



3.13
5:30 am

2025 全然堂歳時記 春

【うすら氷】

20句

2025年3月14日 発

10行2段12ボ 桐10

池にふる雪は夜明けのうすら氷に

湖の春をぐるりと薄氷

薄氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷や朝日のあたる目玉焼

うすら氷の針を散らせし如きかな

うすら氷をうかべ名もなき水たまり

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

草かげにまだめそめそと薄氷

うすら氷の上に飴玉置いてやる

薄氷は水の瘡蓋剥すべし

薄氷の端を蝕む流れあり

流されの旅は短し薄氷

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷の消えてしまひし桜かな

2025 全然堂歳時記春

【うすら氷】

20句

2025年3月14日発

10行2段12ボ桐10

夜にふる雪は夜明けのうす氷

湖の春をぐるりと薄氷

うすら氷を浮べて水や空に雲

薄氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷や朝日のあたる目玉焼

うすら氷の針を散らせし如きかな

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷の影にも差してある日かな

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

草かげにまだめそめそと薄氷

うすら氷の上に飴玉置いてやる

薄氷は水の瘡蓋剥すべし

薄氷の端を蝕む流れあり

流されの旅は短し薄氷

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷の消えてしまひし桜かな

3.14 13:35

3.14 13:30

3.15 9:15 am

3.15 9:37 am

2025 全然堂歳時記春

【うすら氷】

20句

2025年3月14日発

10行2段12ボ 桐10

夜にふる雪は夜明けのうすら氷
湖に池に歩道に薄氷

うすら氷の上に大きな春の雪
解けやすきものにうすら氷、花結び

古池の春を装ふ薄氷

草かげにまだめそめそと薄氷

うすら氷を水に浮べて空に雲

うすら氷の上に飴玉置いてやろ

薄氷や切株の上を滑り落つ

薄氷は水の瘡蓋剥がすべし

うすら氷や朝日のあたる目玉焼

薄氷の端を蝕む流れあり

うすら氷の針を散らせし如きかな

流されの旅は短し薄氷

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷のもやもや解けて水ぬるむ

うすら氷の下うすら氷の影あはし

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

3.15/2/33

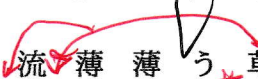
3.15/15/20

127

127

12

10



20 25 全然堂歳時記春

【うすら氷】

20句

20 25年3月14日発

10行2段12ボ桐10

夜にふる雪は夜明けのうすら氷に

湖に池に歩道に薄氷

古池の春の装ひ薄氷

うすら氷を水に浮べて空に雲

薄氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷や朝日はのあたる目玉焼を

薄氷の針を散らせし如きかな

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷の下うすら氷の影あはし

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

薄氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

薄氷の上に飴玉置いてやる

薄氷は水の瘡蓋剥がすべし

薄氷の端を蝕む流れあり

流されの旅は短し薄氷

草かげにまだめそめそと薄氷

うすら氷のもやもや解けて水ぬるむ

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷の消えてしまひし桜かな

はあむて3.16 1:27 am

13

20 25 全然堂歳時記春

【うすら氷】

20句

20 25年3月14日発

10行2段12ボ桐10

夜にふる雪は夜明けのうすら氷に(14)うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな
湖に池に歩道に薄氷 解けやすきものにうすら氷、花結び
古池の春の装ひ薄氷 薄氷は水の瘡蓋剥がすべし
うすら氷を水に浮べて空に雲 薄氷の端を蝕む流れあり
薄氷や切株の上を滑り落つ 流されの旅は短し薄氷
薄氷の針を散らせし如きかな 草かげにまだめそめそと薄氷
やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな うすら氷のもやもや解けて水ぬるむ
薄氷の上に飴玉置いてやろ うすら氷の消えて明るい水たまり
薄氷の上に大きな春の雪 うすら氷は朝日をあびて卵焼
うすら氷の下うすら氷の影あはし うすら氷の消えてしまひし桜かな